

平成30年11月11日執行

金沢市長選挙公報

金沢市選挙管理委員会

私たちの税金、 私たちのくらしへ!

～めざせ! 市民にやさしい金沢を～

子育て支援

3つの無料

- 子ども医療費無料 (18歳まで)
- 保育料の引き下げと第二子の保育料無料
- 学校給食費無料

除雪

生活道路まで 拡充します



家庭ごみ有料化と
宿泊税

中止します

※宿泊税とは、金沢市内にあるすべての宿泊施設を対象とし、宿泊された方に課税されます(宿泊料金が2万円未満に200円、2万円以上に500円)。来年4月から導入予定。金沢市に年間7億2千万円が収入となります。

市長が変われば市政は変わる

プロフィール

1955(昭和30)年生まれ63歳。能登町で育ち、名城大学理工学部、金沢経済大学(現金沢星稜大学)で学ぶ。現在、日本共産党金沢地区委員長

市民の会・日本共産党推薦



南しよしよじ

あなたの一票は **南しよしよじ** へお願いします
ストップ! 消費税10% 守れ! 憲法9条

「世界の交流拠点都市金沢」の実現に向けて

歴史(過去)、現在、未来、3つの視点で これからも施策を行っていきます

1.歴史

歴史・史跡
工芸
食文化

2.現在

防災・観光
スポーツ・福祉
建築

3.未来

子供・教育
SDGs・環境
産業・交通

金沢の先輩方は、その歴史(過去)を大切に守りながらも、常にまちづくりの挑戦を重ね、これまで以上に魅力あるまちとして現在の私たちにつなげてくれました。
今度は私たちが、その積み重ねられてきた歴史を尊重し、新たなまちづくりの挑戦を続け、さらに魅力あるまちとして未来の世代につなげていきます。

優先する4施策

石川中央都市圏(4市2町)での
広域行政推進

2016年に石川中央都市圏連携協約締結。これまでの小児夜間診療、防災、図書館相互利用等々の他、上下水道広域連携、公共施設のあり方等々さらなる広域行政を進めていきます。

スポーツ文化の確立

スポーツを生活に根ざした「文化」ととらえ、スポーツ施設のさらなる整備や障害者スポーツの推進等に取り組めます。また、新設した金沢文化スポーツコミッションと連携し、さまざまな企画を進めます。

建築文化発信

戦災に襲われていない金沢市は、時代を超えた美しい建築物が多く存在します。建築を文化資産として発信し、文化都市金沢のさらなる魅力を高めていきます。

子供施策の充実

子供たちの未来に重点を置いた市政を推進します。特に、子供の貧困対策には「貧困対策基本計画」を作成し、長期的視点に立った施策を進めます。

変えたい 変わらない 行動



山野ゆきよし

金沢市長候補



YUKIYOSHI YAMANO

56歳

山野ゆきよし選挙事務所 〒920-1157 金沢市田上さくら1丁目127 TEL:076-201-8940